

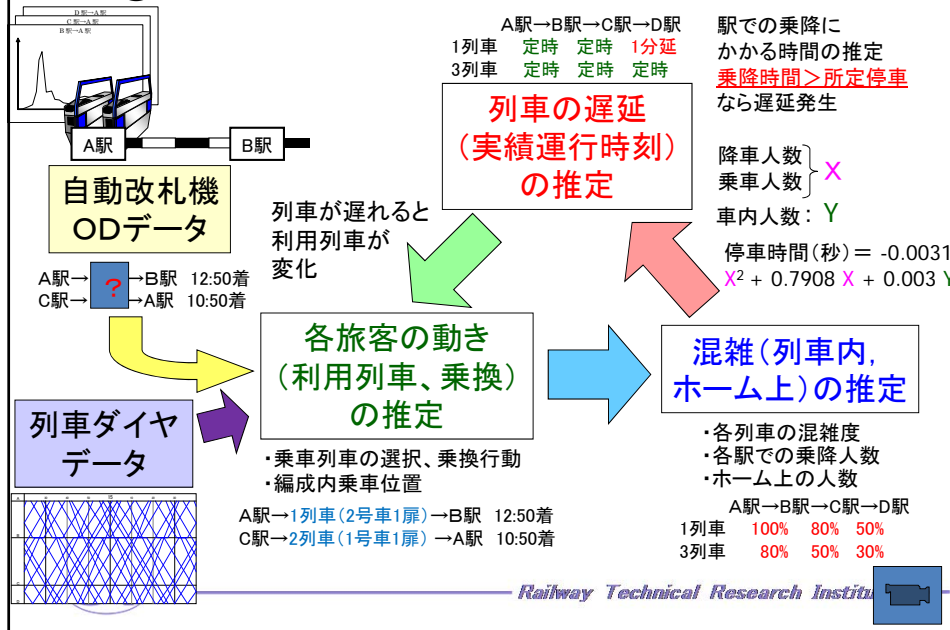
列車運行・旅客行動シミュレータを 活用したダイヤ改正案評価

ダイヤ改正案の作成を、乗車率・遅延の予測
によりサポートするシステムのご紹介

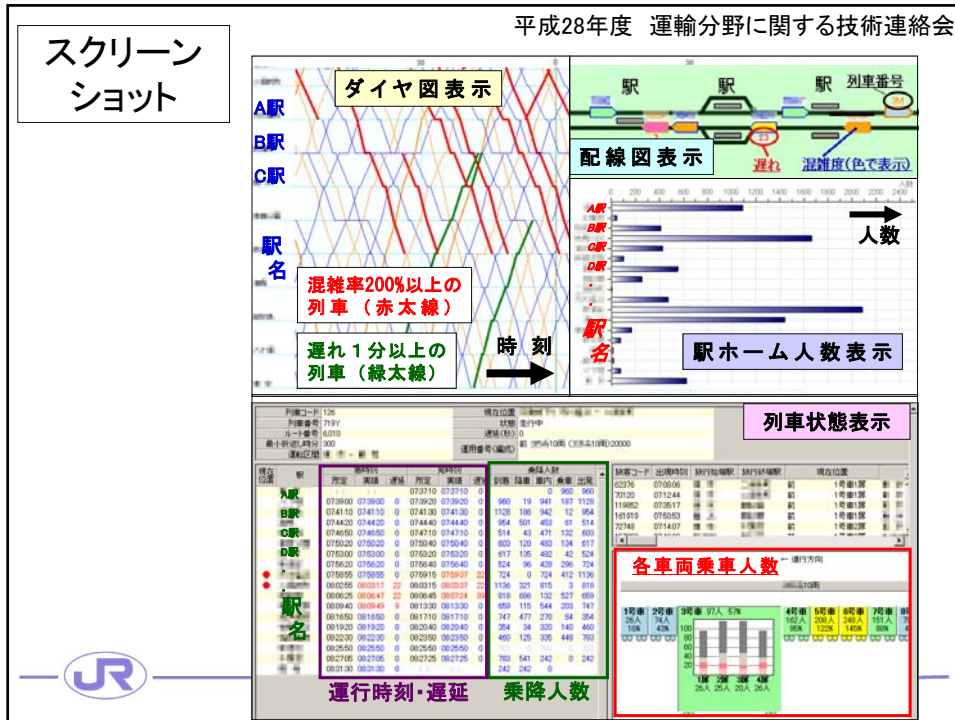
	主な対象	集計・推定する情報	提供形態
①列車運行・ 旅客行動 シミュレータ	ダイヤ 改正案	乗車率 遅延 ダイヤ評価値	報告書・帳票 (データ) 実用システム
②対話型乗車率 推定システム	ダイヤ改正案 (複数案 編集可)	乗車率	実用システム (プログラム)
自動改札機データを 活用した旅客流動調査 (次の発表)	現状 (現行ダイヤ)	時間帯・区間別旅客数 乗車人数	報告書・帳票 (データ)



①列車運行・旅客行動シミュレータの概要



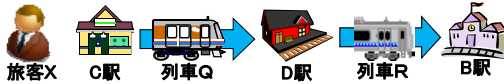
スクリーン
ショット



特徴とダイヤ改正案評価への活用

特徴

- ◆ 旅客の様々な列車選択行動(最早・乗換回避・混雑回避)を表現
- ◆ 増延現象(旅客集中による遅延拡大)の再現
- ◆ 旅客1人1人の詳細な行動を推定, 履歴を出力



・所要時間:20分
・待ち時間:3分
・乗換:1回
各旅客が受ける
輸送サービス

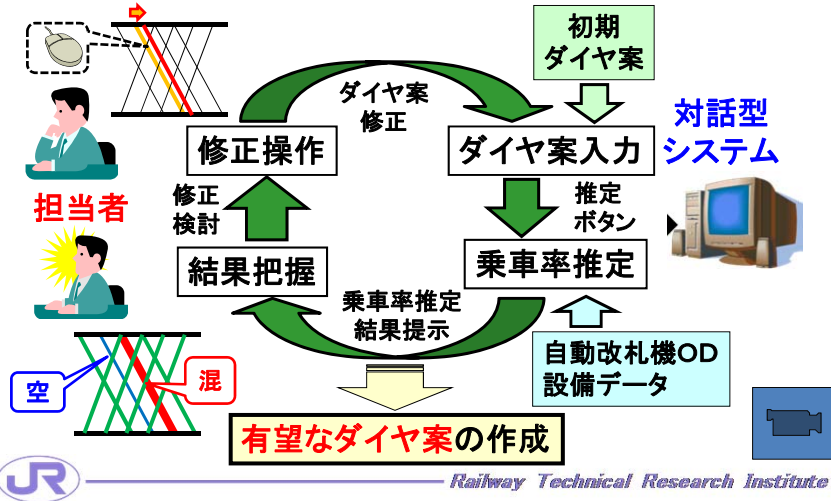
ダイヤ改正案評価への活用

- ◆ 乗車率・遅延の予測
→ 混雑する列車, 遅延が発生するか否かの事前検証
- ◆ 旅客の輸送サービスによるダイヤの定量的評価

	対現行ダイヤ比・便利度 (旅客視点集約)	速達性 (到達時分)	列車頻度 (待ち時間)	直通利便性 (乗換回数)	着席機会 (混雑率)
ダイヤ案A	線内本数増・直通減	102%	105%	90%	105%
ダイヤ案B	直通本数増・線内減	110%	95%	110%	95%

②対話型乗車率推定システムの概要

担当者がダイヤ改正案を作成しながら、改正案を実施した場合の乗車率を、その場で確認



②対話型乗車率推定システム

